
—〈お知らせ〉—

**新生児けいれんおよび関連疾患国際シンポジウム
第15回乳幼児けいれん研究会**

正式名称（英文）：

International Symposium on Neonatal Seizures and Related Conditions (ISNS)
— Cutting Edge in Seizure Detection, Management and Neuroprotection
— The 15th Annual Meeting of Infantile Seizure Society (ISS)

会 期：2013年4月12日(金)～14日(日)

会 場：順天堂大学医学部有山記念講堂ほか（東京都文京区本郷2-1-1）

会 長：新島新一（順天堂大学附属練馬病院小児科教授）

主 催：乳幼児けいれん研究会（ISS）

共 催：国際抗てんかん連盟（ILAE）Pediatrics Commission

テーマ：新生児けいれん，新生児期発症てんかん，背景新生児脳障害の診断，治療，予後，発生予防（神経保護，再生）など

プログラム [国際抗てんかん連盟（ILAE）小児科委員会との共同企画による]

国際的な一流の講師による特別講演，招待講演，教育講演，シンポジウム，一般演題（口演，ポスター），早朝セミナー，ランチョンセミナー，その他

参加者：日本全国—世界各国—特にアジア・オセアニア地域の小児神経科医，小児てんかん専門医，周産期医学・新生児学専門医，NICU担当医，小児神経救急医，発達神経科学基礎研究者，小児保健衛生関係

公用語：英語のみ

一般演題募集：応募様式はISNSウェブサイトをご覧ください。

抄録締切：2012年12月20日

早期登録締切：2012年12月20日

ウェブサイト：<http://www.k-con.co.jp/isns2013.html>

連絡先：順天堂大学附属練馬病院小児科 大友義之（事務局）

〒177-0033 東京都練馬区高野台3-1-10 E-mail: isns2013@k-con.co.jp
